

SAKURA BLOOM (SKB)

第一章 >>実績

様々なイベントや興行を行う主催会社は SKB Coin を導入する事で、多くのエンターテイメント的「価値」を創り出す事が出来ます。

1・現在 SKB は様々な企業が開催するイベントや大会、興行、トーナメント、リーグ戦（以下、「イベント」という）等を中心に導入されており、イベントが開催される場所ではポイントサービスの様に来場者（観戦者）に仮想通貨（SKB Coin）を付与（条件付き）するサービスが実施されたり、商品代金の決済手段として会場内で法定通貨やクレジットカードの替りに利用されたりしています。

また、主催会社はイベント毎に SKB Coin を使った、懸賞、投票、抽選、賞金等といったサービスを来場者に提供する事で、多くのエンターテイメント的「価値」の創造を創り上げていき、来場したお客様は今迄以上に面白い「参加型イベント」を体験する事が出来ます。過去、事業タイアップし SKB Coin を導入して頂いた主催会社からは高評価を頂いており、次のイベントでも SKB とタイアップしたイベントを開催したいと言って頂いております。

日々開催されているイベントに出演・出場する方々、そのイベントに来場し観戦されるお客様、全ての方が SKB Coin を介したサービスを受ける事が出来、SKB を導入し開催されるイベントは今迄以上にエンターテイメント的「価値」を創り出す事が出来、多くのサービスを提供する事が出来ます。より多くの方々に利用して頂き共有し合って頂く事で多くのサービスに繋がる。それが SKB Coin です！

>>スポーツ（格闘、野球、サッカー等の大会）

選手の懸賞金では法定通貨と仮想通貨の合計額がファイトマネーや賞金として選手に付与されます。選手は取引所を介して SKB Coin を他の仮想通貨や法定通貨へ交換する事が出来る他、SKB Coin 提携店で商品を購入する事が出来ます。

（商品購入サイト実例 <https://fir.im/blockchainwallet> では衣類、生活用品、雑貨から不動産まで SKB Coin で購入する事が出来ます）

来場者はイベント会場に来る事でポイントサービスの替りに SKB Coin が特典として付与されます。付与された SKB Coin は会場内で法定通貨の替りに商品購入時の決済として利用する事も出来ます。商品の購入時に保有している SKB Coin が不足している場合は取引所を介して入手し不足分を補い商品の購入をする事が出来ます。

今後 SKB は香港のスポーツベッティングサイトと提携する事が決まっており、香港の取引所を介してベッティングを行う事が出来る様になります。各試合はライブ中継で放送され、ユーザーはその放送を見ながらベッティングを行う事が出来ます。よって既に SKB がタイアップしている格闘技系イベントは今迄以上に発展し大きく進化し市場を拡大して行

く事となるはずです。

また、格闘家等への投げ銭システム（ファイトマネー寄付システム）により勝敗に負けても SKB Coin を得られる仕組みがある為、選手自身が多くの方々に SNS 等を通じて宣伝して行く事で、そのイベントは多くの方が認知する事となり、多くのスポーツファンを増やす事に繋がって行きます。

>>芸能人（アイドル、地下アイドル、グラビアタレント、アーティスト等の応援）

アイドル、地下アイドル、グラビアタレントなどの方々が大衆の場で活躍できる様に SKB Coin を用いた投げ銭システムをご提供させていただきます。

対象のアイドルの方々等が投げ銭システムで受け取った SKB Coin は、「NEW ALBUM のリリース」「単独 LIVE の開催」「写真集」などの制作費・活動費に充てられるので、事務所側はこれらの制作費・活動費の予算全てを自己調達する必要がありません。企画内容に賛同するファンをより多く集め「投げ銭>予算」の状況が作り出せれば、投げ銭の段階で利益を生み出すことも可能です。

ファンは自身が応援するタレントの夢や目標を後押しするため、取引所を介して法定通貨や他の仮想通貨を SKB Coin に替え、投げ銭として活用します。タレント側は投げ銭を投じてくれたファンに対して「NEW ALBUM+非売品音源」「単独 LIVE+VIP 席チケット」「写真集+直筆サイン」など「商品+α」の特別なお返しを贈ることで、ファンとタレントとの間にはギブ&テイクの関係が成立します。

このようなイベントを打ち続けながら、若者の夢と可能性を SKB は応援していきます。

>>デパート（百貨店など）

SKB と提携するデパート・百貨店などへ来店した際、来店ポイントとして SKB Coin が付与されます。付与された SKB Coin は店舗や店舗併設の催事会場内で法定通貨の替りに決済として利用する事も出来ます。決済時に保有している SKB Coin が不足している場合は取引所を介し SKB Coin を入手し不足分を補い商品購入を行う事も出来ます。加えて、店舗が独自に採用する各種ポイントと SKB Coin との交換も今後可能となることから、これまで以上にポイントの流通・相互拡散が見込まれ、消費の拡大にも繋がっていきます。

また、外国人利用者が日本から帰国した後も、母国にて SKB coin を利用出来る、法定通貨に交換できる、インターネット上で使えるなど、保有された SKB coin は放置されず流通が止まらない国境を越えたサービスの提供につながります。

このように、様々な利用ケースを備えた SKB Coin を来店ポイントとして継続的かつ長期的に配布していくことは、顧客目線から見ても大いに来店目的の1つとなり、各店舗において消費拡大の一翼を担う可能性を秘めています。

>>リゾート施設（SPA、温泉など）

SKB と提携するリゾート施設では、来店時に開催されるイベントやお客様アンケートを実施し、ユーザーに対価として SKB Coin を付与して行きます。

また、リゾート施設は、お客様が滞在する時間が長いことから施設内では GAME 形式のイベントを行い、参加者は GAME をクリアする事で SKB Coin が付与されます。

お客様はポイントを貯める様に、SKB Coin を貯める事が楽しみになり、リピートに繋がります。SKB は新規顧客の獲得、施設側は、集客、リピートに繋がることで互恵関係が生まれます。

>>飲食店（チェーン展開する大型店舗など）

SKB と提携する、飲食チェーンでは、食事をお楽しみ頂きながら、SKB Coin を付与します。

店内でスポーツ観戦をしながら飲食を楽しむ店舗等では試合結果を予想し、予想が当たったお客様は SKB Coin を得る事が出来ます。

また、付与された SKB Coin をご利用頂く場として、定期的にオークション等のイベントを開催します。オークションの運営側は Coin 自体の価格変動によるリスクを避ける為に、出品する商品は、仕入れ費用が掛からない商品を出品する事をお勧めする他、コインが大幅下落した場合でも損失を被らない価格設定を行って頂きます。

2・取引所を介した法定通貨・BTC への Exchange

仮想通貨は取引所で Exchange が行われ、値が付くことで法定通貨や他の仮想通貨に対する価値が生じます。また「仮想通貨価値」を認識出来る事で、サービスは「付加価値」から「価値」に変わり、今以上のサービスにつながります。

実際に複数の取引所を介して、各国の法定通貨と BTC ほかに様々な仮想通貨との Exchange が可能だからこそ、SKB coin は実体のある仮想通貨としての信用を得られ、国境を越えた様々なサービスを提供することができるのです。

SKB は今後も段階を踏みながら SKB coin の取り扱い取引所を増設していく所存です。

3・SKB Wallet による Smart Contract の提供

SKB では独自 Wallet である SKB wallet と Smart Contract を連動させることで様々なサービスを提供していきます。

例えば、有名なミュージシャンの LIVE ともなると、転売サイトで正規の代金の何倍もの値段でチケットが売買されているケースを目にします。これは主催者側の意図ともファンの意図とも大きく反してしまいます。しかし、決済及びチケットの発券に SKB Wallet を

活用することで、チケットの正規購入者を会場で認証することができ、転売が不可能にすることができま

す。また、ミスコンなどの投票を行う場合、開票は人の手で行う為、改ざんや意図的な集計ミスなどがあります。また、インターネット投票を行うにしてもハッキングの恐れがあります。しかし、投票に SKB Wallet を活用することで、本人認証により正確性は担保されるうえ、堅牢なセキュリティによりデータの改ざんは不可能になります。また、誰もが取引記録を閲覧できるため従来のシステムに比べて透明性が高くなります。

SKB wallet は上記の利用者に対し Smart Contract を利用してファイルダウンロードなどのサービスを提供することができます。例えば、SKB wallet でチケットを購入したファンに対し、ブロックチェーン上で未発表音源をダウンロードサービス。SKB wallet でミスコンに投票してくれた方に対して、ブロックチェーン上でショートムービーやメッセージなどお礼のファイルのダウンロードサービス。など、上記以外の様々な場面でも SKB Wallet は Smart Contract を用いて「決済+@」の様々なサービスを提供していきます。

4・SKBWallet/SmartWatch/POMS による Healthy Point (ヘルシーポイント) の提供 (POMS の技術を用いたサービスの提供)

Smart Watch と独自の歩数計アプリを連動させることで、歩数計の値に応じて Healthy Point が貯まり、貯まった Healthy Point は SKB coin に自動変換されユーザーに付与される仕組みとなります。

普段の生活圏内で健康的に動くことで SKB coin が得られる新システムを SKB Wallet に組み込み、SKB Wallet は Wallet/Smart Watch/POMS の技術を提供させていただきます。

Healthy Point の詳細発表は 5 月下旬を予定します。

5・海外のスポーツベッティングサイトとの提携

香港のスポーツベッティングサイトやブックメーカーと提携し、E-sports (2022 年アジア大会、2024 年パリオリンピックから競技種目化も検討されています) や格闘技など様々なスポーツをブックキングの対象にしていきます。経済産業省、消費者庁のグレーゾーン解消制度を使い、厳密なコンプライアンス体制のもとで進めていきます。E-sports や格闘技など競技性が高いスポーツとベッティングをコンプライアンスが確立された中でクリーンなサービスとして仮想通貨とマッチングさせていきます。

6・SKB Coin によるデビットマスターカードへの参入

SKB Coin は、デビットマスターカードにチャージアップすることで、マスターカード加盟店で決済に利用することができます。マスターカードは、世界シェア率 24%、提携店舗数 3000 万店舗以上という世界 2 位の国際ブランドです。海外へ行った際、各国の法定通貨に現金を Exchange するなどの手続きは大変わずらわしいものです。しかし、SKB Coin をチャージアップできるデビットマスターカードのご用意があれば、そのわずらわしさから解放されます。

デビットマスターカードを発行している取引所（仮想通貨取引所）でチャージアップしたい分の SKB を売りに出し取引される事でチャージアップがされる仕組みです。計算はドル建てでの計算になります。

7・SKB Wallet 利用顧客が 10 万人を超えた後に開始されるポイント(ETH)サービス

SKB Wallet 間で Smart Contract を利用した動画ファイル、音楽ファイルの送受信や、アイドル・芸能人・アーティストへの投げ銭など、SKB Wallet 内で SKB coin をどんどん循環させる企画・取り組みを積極的に打ち出していきます。

SKB Wallet 間でファイルや SKB coin の送受信を行う際の手数料を日本円換算で 20 円～50 円前後と考えていますが、10 万アカウントの SKB wallet を 1 日 1 回必ず動かす仕掛けを打つことができれば、毎日、日本円換算で 500 万円の SKB wallet 手数料の売り上げが見込めます。その原資が SKB Coin を保有しているユーザーに ETH 建てで毎月プレゼントされる仕組みです。(ETH のプレゼントを受ける為の条件があります)

8・仮想通貨に対する公演、説明

SKB は業種の垣根を越えた様々なイベントと毎月タイアップしており、仮想通貨に興味を持ち始めたばかりの方と直接ふれあう機会に恵まれています。その際、「仮想通貨」とは何か？「ブロックチェーン」とは何か？という公演、説明を積極的におこない、仮想通貨の基礎知識の普及に努めています。

その中でも特に力を入れている「相場変動リスク」と「セキュリティ」に関する項目です。

仮想通貨は様々な要因によって相場が変動するリスクがあります。特に昨今の仮想通貨市場は小さなきっかけでも相場が大きく変動しやすい状態にあり、大きな価格上昇の波に乗るチャンスがありますが、逆に大暴落に巻き込まれやすい状態であるともいえます。まずは、この相場変動のリスクをしっかりと理解した上で仮想通貨取引を行うよう説明しています。

セキュリティに関しては、仮想通貨の盗難や消失のリスクに最大限の注意を払うよう繰り返し説明を行っています。具体的には、それぞれが所有する仮想通貨は原則として個々の

Wallet で保管し、Wallet は秘密鍵と呼ばれるパスワードで厳重に管理すること。秘密鍵は

絶対に紛失してはならず、第三者にも絶対に知られないようにすること。そして、どんなに面倒でも、ハッキングや消失のリスクがある取引所や販売所の Wallet に仮想通貨を預けたままにしておかないことと説明しています。

仮想通貨とブロックチェーンはとても大きな可能性を秘めており、今後ますます世の中に取り入れられていくでしょう。だからこそ、そこに伴うリスクの存在をしっかりと理解することが求められます。SKB は、仮想通貨の発行元として、これからも仮想通貨に対する正しい知識と理解の普及活動に尽力していきます。

9・上記導入及びサービスの提供を 2018 年 5 月中旬から開始し、7 月には全サービスの提供を完了させて頂く予定です。